

山形大学附属博物館発
最新の話題を
お届けします！

博物館ニュース 19-1

2007.04.20

韓国・大邱大学校の皆さんテグが本館を訪問



↑館員の説明に耳を傾ける大邱大のみなさん

←「実際に重さを確かめてください」
館員に促され、駕籠を持ち上げた
李総長の顔から笑みがこぼれた

のすてそもは、れそ際人。一るものい、今たのにがまつら方から海回様重持使た、なもえ々々つ外のでさち用の博るにしかよしに上し江で物よ関やらうたびげた戸す館う心いのに。つて駕籠時代のごをまお本使案持す客館命内つ。様に

たう山うりごのり。感地にま大覧ま限想に平す邱に山しられをあ地が市な形たれ述りにがに城がたべまで山お李絵最間ではられ」な形城総図上まとくのは長時まとい、よあはを代あ

し属係ドれ。博者ウ。物館皆さんを見学され大附し定学形の校大去た。調印式が行わ交大日、韓國一月六日、大邱ま協大山

インフォメーションセンターは こちら↓



新海竹蔵の石膏像《母子》も展示中です！

★インフォメーションセンターの展示替えをしました★



↑コルネ状のものが人造絹糸
この人造絹糸を使って織り
上げた生地も展示しています

この「人造絹糸」は養蚕から作り出されるものとは違って、化学的処理を経て出来ることから「化学繊維」とも呼ばれます。現在私たちの着ている衣服の多くがこの化学繊維で作られていますが、なんと、この展示資料は日本で始めて製造された人造絹糸として現存する唯一のものなのです。

この貴重な資料が山形大学とどのような関係にあるのでしょうか。ぜひご覧下さい。